



—淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん—

ポケットあわじ

2月



淡路一周 お湯めぐり



VOL.235

もくじ

P1 かんぼの宿淡路島 P2 南あわじ温泉郷 P3 東光湯、増田湯 P4 岩屋の銭湯、谷山のぬる湯 P5 千年の湯、ウチの近くのお湯自慢、鮎屋の滝温泉
P6 淡路文化会館・淡路県民局・淡路くにうみ協会からのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報



外観は豪華客船

日帰り温泉で
旅行気分♪播磨灘を眺めながら
ゆっくりできるロビー

世界一のつり橋明石海峡大橋を渡って、淡路ICもしくは淡路北スマートICを降りた後、県道31号線を下るか、北淡ICを降りた後県道31号線を上るかすると、富島の小倉山に白い豪華客船を模した「かんぼの宿 淡路島」が見えます。その船を目指し、坂道を上がると、目の前にパッと現れる白い建物に身も心もドキドキです。ロビーに入ってビックリするのは、目の前に広がる雄大な播磨灘。ロビーの椅子は大部分が播磨灘の方を向いています。細やかな心遣いに感謝です。



明日への活力みなぎる

かんぼの宿 淡路島

TEL 0799-82-1073

【入浴料】大人（12才以上）600円 子ども（小学生）300円



最上階にある展望大浴場からは播磨灘が一望でき、天然温泉と眺望が同時に楽しめます。晴れた日には西は小豆島、東は明石の街まで見渡せます。疲れた身体を癒すには、温かいお風呂に入って、おいしい料理をいただくことが一番のストレス解消法で、明日への活力がみなぎってきます。

この「かんぼの宿」は、阪神・淡路大震災の時には避難場所となっていました。身も心も落ち込んでいた人たちに、どれだけの勇気と元気を与えていただいたことでしょうか。今年の1月17日で震災28年目を迎えました。今でも震災記念日になると、被災された人を受け入れてくださった「かんぼの宿」の皆さまに感謝します。これからも素晴らしいお風呂、お料理、景観の3拍子そろって、皆さまの心の支えになっていただくことを願っています。

— 一部写真は、「かんぼの宿」よりの提供です。 —

(応援隊：廣岡 ひろ子)



Beautiful Sunset

【日帰り入浴】平日：11時から20時（受付終了19時） 土・日・祝日：11時から15時（受付終了14時）



南あわじ温泉郷
うずしお温泉
三原温泉
サンライズ温泉
温泉スタンド
40㍻100円



南あわじ温泉郷

いちど体験したら
忘れられない潤い

あの頃の肌が
よみがえる

つるつるたまご肌

心とからだが癒される

うずしお温泉 **べっぴんの湯**

うずの湯



うずしおドームなないろ館の隣 南あわじ市福良1528-4



足湯

淡路島の最南端に位置する南あわじ市は、自然と歴史と旨いものの街。そして「うずしお温泉」「南淡温泉」「南あわじ温泉」「潮崎温泉」「三原温泉」「サンライズ温泉」の6つの温泉からなる「島の温泉の郷」です。

今回は、「べっぴん」という言葉に心動かされたポケット応援隊が、「うずしお温泉・べっぴんの湯」（別名「美人湯」）を取材してきました。地下1000㍍、約8千万年前の地層から湧出する療養温泉で、ナトリウム・炭酸水素塩泉です。入った瞬間にわかるヌルツとした肌触りは、まるで美容液のお風呂に入った様。キレイになりたい女性にとってリピート必至の優秀な湯です。うずしお温泉は、市内20軒の宿や温水プールのある「ゆとりっく」で入ることができます。鳴門海峡に面している宿で大鳴門橋を眺めながら入るもよし、温泉スタンド（お湯の自動販売機）で購入して（40㍻100円）お家のお風呂に入れて入るもよし。

温泉で、家で、湯つくりあったまらんかあ～心も体もべっぴんになること間違いなし！



南あわじ市老人福祉センター



湯の川荘

南あわじ市伊加利1181-1 TEL 0799-39-1126

バスの時間までのおしゃべりが楽しみ
このお風呂のおかげで歩けるようになりました。



「湯の川荘」は、南あわじ市の運営する老人福祉センターです。市内65才以上なら100円、市外なら630円で利用できます。お湯はもちろん「うずしお温泉」。泉質はトトロ口で身体のコから温まる！（利用者さんの声）三大美人湯並みに重曹成分を含有。その含有量は龍神温泉、白浜温泉、有馬温泉にほぼ匹敵する含有量だそうです。でも「湯の川荘」は老人福祉センターなので高齢者向けに加温、加湿・循環しているそうです。そしてここは、うずしお温泉の源泉から唯一の引き湯している施設です。

この日もオープンして間もない10時半頃お邪魔しましたが、朝一番のお風呂を終えてもう帰って行く人。毎日このお風呂を楽しみにしているというシニア夫婦。らんらんバス・せい太くん号に乗ってお風呂に来るのが日課という利用者さん。中でも一時は車椅子での生活を余儀なくされていたのに、「湯の川荘のお風呂を利用して今は歩けるようになった！」という声が心に残りました。一日平均60人くらいの利用があるという湯の川荘。日曜以外の10時～16時までオープンです。

（応援隊：村上 紀代美、坂本 厚子、川原 雅代）

AM10:30
湯の川荘ロビー
お風呂土がりの人が行きかいます。

入浴時間 午前10時～4時
休館日 毎週 日曜日
西淡町老人福祉センター
湯の川荘

「女子風呂」
「男子風呂」は
一週間交代



増田湯は
由良一丁目の路地を
少し入ったところ

大人400円 中学生160円 小学生120円



由良唯一の銭湯



洲本市由良1丁目9-12 TEL 0799-27-0360

営業時間 15:00~20:00 定休日: 火曜日

サウナ室



漁師町の憩いの場



レトロ感漂う銭湯

東光湯



洲本市本町7-1-44 TEL 0799-22-4120

営業時間 12:00~24:00

定休日: 木曜日

駐車場: 9台程度

【入浴料】中学生以上450円 小学生160円 乳幼児60円

その昔、洲本市内には20カ所程あったといわれる銭湯も今では3カ所となり、銭湯の存在価値が高くなってきています。そのうちの一つ“東光湯（とうこうゆ）”さんを訪ねました。

店主の岸原澄忠さんが引き継がれたのは平成10年（1998年）。お祖父さんが知人から譲り受け創業してから60年近くになりますが、様々な困難を乗り越えながら、今もなお日本古来のお風呂屋さんを守り続けています。“東光湯”と書かれた大きな看板に向かい暖簾をくぐると、銭湯ならではの番台があり、木造りの下駄箱や脱衣所の向こうには浅風呂・深風呂・水風呂などが並ぶ浴室があります。また、大きな富士山の壁絵も目をひきます。ほかにケロリンの湯桶やお釜ドライヤー、瓶入り牛乳やマッサージ機など、レトロ感満載です。銭湯の魅力は、昔ながらの雰囲気は勿論、なんととってもたっぴりのお湯と強い水圧で体の芯まで温まること。それに、貴重なコミュニティの場であること。常連のお客



さんやSNSで情報を得た銭湯ファンの期待に応えながら、お風呂の灯（ひ）をともし続けている姿にほっこりしました。“東光湯”はレトロ感漂う、体も心も“あったまる銭湯”です。

（応援隊：瀬戸 由美子、田処 吉久）

洲本市由良地区は紀淡海峡に面した風光明媚な歴史ある漁師町で、多い時は10軒もあった銭湯ですが、現在1軒だけ残っているのが増田湯です。その増田湯は、漁師町特有の路地が入り組んでいる由良1丁目（通称南）で、その路地を少し入ったところにあり、近くまで行くと銭湯とわかる煙突が見えます。暖簾をくぐると下駄箱がありますが、扉も鍵もありません。また脱衣箱には扉がありますが、鍵はありません。これも、漁師町の常連客が多く、お互いが顔見知りだからでしょうね。脱衣箱の上には常連客の石鹸やシャンプーが入った洗面器が多く並べられています。

浴槽は大きいものではありませんし、洗い場の数も少ないですが、とても親しみやすいアットホームな感じがいっぱいの銭湯です。またサウナ室も備えています。

現在は増田哲さん、早苗さんのご夫婦が経営されており、開業は哲さんの祖父で100年あまり前だそうです。「銭湯の利用者も年々少なくなり、経営も厳しいですが、次々と廃業している中で、利用してくれる皆さんがいる限りはできるだけ長く続けたいと思っています。」と話されていました。また「最近はシャワーだけで済ませる人も多いようですが、浴槽に入って十分体を温めることは免疫力を高めるといわれているので、銭湯でゆっくりしてほしいですね。そして由良地区も人口が減り続けている中、いつまでも元気でいてほしいと願っています。」とのことでした。地元の人はもちろんのこと、釣りに来た人や自転車で来島された人にも、漁師町の銭湯をぜひ利用してほしいですね。

（応援隊：田処 吉久）

明石海峡に面した淡路島北の玄関口の漁師町。かつては7軒を数えた岩屋の銭湯も今は2軒にまで減少しています。

心も体もHOT 温まる岩屋の銭湯



道の駅あわじから徒歩200m



営業時間 14:30~22:30
定休日 月に一回不定休
大人(中学生以上) 420円 小学生150円 乳幼児60円



淡路市岩屋1587
TEL 0799-70-1740



明石海峡大橋のたもとにある道の駅あわじから岩屋港方面へ徒歩200m。茶色の外装で、しっくりと街に馴染んだ銭湯があります。台湾から来たホームステイの女学生さんも淡路島の銭湯(丸吉湯)の癒し効果と人々の人情の温もりに触れ、とても喜んでいました。2012年に全面改装され、とても綺麗です。小さな銭湯ですが、サウナと水風呂(信楽焼浴槽)もあります。

※ 手ぶらセット(タオル、リンスインシャンプー、ボディソープ、ヘアブラシ) 販売中 ※ 駐車場5台分あり



昭和レトロクラシックな銭湯

扇湯



三代目番台
舟橋 富美子さん

淡路市岩屋1390 TEL 0799-72-2323

営業時間 15:00~23:00

定休日: 5日連続営業して1日休業

大人(中学生以上)420円 小学生160円 乳幼児60円



珍しい洋ナシ型の湯船

脱衣室は、ぬくもりと交流の場



グッズコーナー

岩屋商店街の看板をくぐって昭和の風吹く商店街を歩くこと5分。淡いブルーと薄茶色の外壁が印象的、西洋風の意匠装飾をまとった外観で、映画「あつまら銭湯」のロケ地にもなった扇湯さんがあります。そう、ここは昭和レトロクラシックのお風呂屋さん。暖簾をくぐると、グッズコーナーが新設されています。ガラッと引き戸を開けて中に入ると、番台には舟橋富美子さん(3代目番台の女将さん)の笑顔。「お嫁に来てから40年、阪神淡路大震災や明石海峡大橋の開通に伴う人口減少など、いろいろあっても乗り越えてきた。暖簾を守ってこられたのは、『やめんとってな、いっしょに頑張ろ』という地域の人の支えがあったから。」と語る富美子さん。温もりと交流の輪が、この銭湯の空気に満ちています。浴場に入ると、浴槽を囲んで外側の段に座る珍しい洋ナシのようなドーナツ型の湯船、ここでは浴槽の方を向いて座ることで、入浴者の談笑や交流を生む語らいの場になっています。入り口には天然温泉の水風呂、奥には少しぬるめの薬湯もあります。癒しを感じるタイル絵、古い木やタイルの懐かしい温もり空間でほっこり温まりませんか!?

岩屋地区の雰囲気味わったあと、こちらでゆったりお湯に浸かるのもいいかも。サイクリングでアワイチ(淡路島一周)を走った後にさっと汗を流したい人にはオススメです。(応援隊: 竹代 結)

岩屋ではね、お風呂に温泉が来てんだよ



温泉の蛇口があるお風呂



源泉



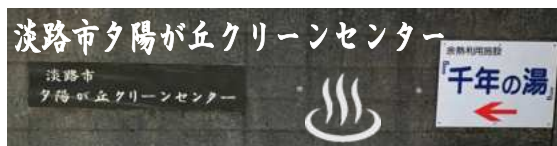
温泉寺



ぬる湯温泉の石碑

谷山のぬる湯

今から40数年前、岩屋の実家のお風呂には蛇口が3つありました。水道水、給湯器のお湯、そして温泉。この温泉は岩屋の谷山という地区に源泉があり、昔は公園になっていて、遠足で行ったことがあります。温泉が噴水の様に湧き出ていて、その周りを走り回って遊びました。実家では、今でもこの温泉を使って、お風呂を沸かしています。昔お祖父さんが、水道の水で沸かしたお湯はびりびりするが、この温泉のお湯はしっとり優しいと言ってた事を思い出しました。私が子供の頃は歩いて行ける所に何軒もお風呂屋さんがあり、友達と誘い合って、今日ほどこのお風呂に入ろうかと楽しんでいた時もありました。(応援隊: 坂本 厚子)



余熱利用施設 千年の湯



入浴時間 15:00~20:00
休館日: 水曜日、日曜日
淡路市野島常盤1559-29
TEL 0799-82-3344

千年の湯は、淡路市の夕陽が丘クリーンセンター内にあり、ごみを燃焼させることによって出来る高温空気と水を熱交換させて、余熱利用棟へ温水を供給しています。又余熱の利用棟には、大浴場やサウナ等があり、一般の方々に利用されています。ごみを燃やした余熱で沸かしたお風呂に入り、一日の疲れをとり、料金は400円でお安い、なんと一石三鳥。コロナ禍で休業中でしたが、12月2日から営業を再開しています。
(応援隊: 岡 まさよ)



応援隊おススメ ウチの近くのお湯自慢

パルシェ かおりの湯

心地よい香りのお風呂でリラックス&リフレッシュ。今日はどんな香りかな?

ゆ~ゆ~ファイブ

絶景露天風呂
香料湯と薬湯が週替わりで楽しめますよ。

ゆとりっく

プールやジムに隣接するクアハウス。
隣にショッピングセンターシーパがあるので、お買い物や食事、風呂あがりのお楽しみも充実♪

美湯 松帆の郷

絶景露天風呂最高

天然温泉 東浦花の湯

日本三大美人湯といわれる和歌山県の龍神温泉程度の重曹成分を含有しています。重曹泉はアルカリ泉で皮膚が滑らかになるので、「美人の湯」と言われています。お風呂上がりは皮膚がすべすべと身体はいつまでもほかほかです。

さんゆ~館

広い空間と充実した施設でゆったりと温泉浴を楽しめます。浴室はもちろん、露天風呂もサウナも広々してるので、ゆっくりできます。休憩室も広いので、お風呂上がりの会話も弾みます。

ゆ~ぷる

和風タイプのA浴室と遊び心満点のB浴室があります。B浴室には外にすべり台や雲梯があって楽しいですよ~



鮎屋の滝温泉 ふれあいの湯

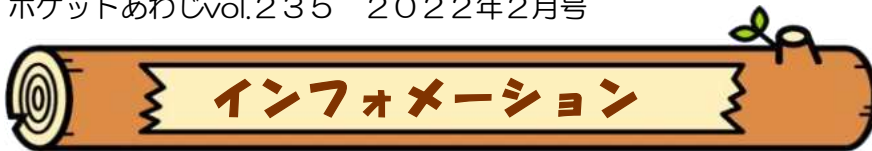


この施設は「NPO法人 鮎屋の滝ふれあいの郷」が管理をしています。

洲本市の鮎屋川ダムが完成したのが1969年(昭和44年)、そのダムの完成前に「鮎屋温泉」がありました。しかし、ダムの完成によりその源泉が湖底に埋没してしまいました。その後は放置されていましたが、40年ぶりにダムの水を排水したことにより当時の源泉を探し当て、ダム湖岸の道路沿いにポンプアップして温泉水の自販機を設置しました。

鮎屋川ダムの堰堤から500mあまりのところに、その「鮎屋の滝温泉」の自動販売機があり、100円で温泉水50

リットルを買うことができます。この温泉水をポリ容器などに入れて持ち帰り、家のお風呂に入れて温泉気分に入るのもいいですね。私も50リットルの温泉水を買って我家のお風呂に入れてみました。お風呂には水道水が200リットル以上入っていますが、ほのかな硫黄の香りがして、温泉の効果か肌がツルツルとします。また、お風呂から出ても体がホカホカとしてとても温まりました。詳しい温泉の効能などは「鮎屋の滝ふれあいの湯」で検索してみてくださいね。
(応援隊: 田処 吉久)



ご注意

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各イベント開催予定が変更されることもありますので、お出かけ前には、主催者にお問い合わせをされますようお願いいたします。

◆洲本市文化体育館

所 656-0021 洲本市塩屋1-1-17
 ☎ 0799-25-3321 F 0799-25-3325
 休 火曜日(祝日の場合は翌水曜日休館)

**洲本市老人クラブ連合会 洲本支部
第27回ふれあい作品展**

洲本市老人クラブ連合会員による作品展示会

日 2月2日(水)14:00-17:00
 2月3日(木) 9:30-17:00
 2月4日(金) 9:30-14:00

会 会議室1A

料 無料

問 洲本市老人クラブ連合会

☎ 0799-24-5877

**- 25th anniversary -
YOSHIKO KISHINO
木住野 佳子 ピアノ/リト・コンサート**

木住野佳子(p)、早川哲也(b)、岡部洋一(per)
 ※このコンサートは2021年6月27日の振替公演です。

日 2月6日(日) 開場 14:00開演 15:00

会 文化ホール『しばえもん座』

料 一般4,000円、

学生(高校生まで) 2,000円

※全席指定未就学児童不可

問 TEL:090-1677-4120(本間)

Mail:hmami@amber.plala.or.jp



◆淡路文化会館

所 〒656-1521 淡路市多賀600
 ☎ 0799-85-1391 F 0799-85-0400
 時 9:00~17:00
 料 観覧無料

今月の美術展示

〔令和3年度淡路洋画セミナー修了作品展〕

令和3年度淡路文化会館「淡路洋画セミナー」の受講生が講座の中で制作した作品、および指導にあたる講師の作品を展示します。

日 2月6日(日)~2月19日(土)

会 美術展示室・県民ギャラリー

午前9時~午後5時迄

問 淡路文化会館 時安 冬

◆淡路人形座公演案内

所 656-0501 南あわじ市福良甲1528-1地先
 ☎ 0799-52-0260 F 0799-52-3072
 Mail : awajiningyo@gmail.com

定 時 公 演

**みんなに福を授けます 戎舞
陰陽師と化け狐の壮絶バトル
神泉苑**

①1日(火)~15日(火)

「ワグステーション」「人形解説」「戎舞」

時 10:00~15:00~

料 大人1,800円 中高生1,300円

小学生1,000円 幼児300円

「人形解説」「玉藻前義経 神泉苑の段」

時 11:10~13:30~

料 大人1,800円 中高生1,300円

小学生1,000円 幼児300円

②17日(木)~28日(月)

「ワグステーション」「人形解説」「戎舞」

時 10:00~15:00~

「戎舞」「人形解説」「伊達娘恋し鹿子 火の見櫓の段」

時 11:10~13:30~

料 大人1,800円 中高生1,300円

小学生1,000円 幼児300円

※上演内容は変更になる場合があります。ご了承ください。

淡路人形座へご来座される
お客様へのお知らせとお願い

国及び自治体の定める新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに基づいて、感染予防処置を実施しております。お客様にはマスクの着用、手指の消毒、検温の実施等へのご協力をお願い申し上げます。

〔臨時公演〕

※30名様以上の場合、下記の時間帯で臨時公演も可能です。(15日前までの事前予約が必要です。)

時 9:00、16:00

〔2月の休館日〕

2日(水)、9日(水)、16日(水)、24日(木)

〔令和3年度いざなぎ学園作品展〕

「いざなぎ学園」令和3年度の学習のまとめとして、その成果である絵画、手芸、書、彫刻、俳句等の作品やサークル活動の様子を掲示物にて紹介します。

日 2月23日(水)~3月9日(水)

会 美術展示室・県民ギャラリー

午前9時~午後5時迄(最終日は午後3時まで)

問 淡路文化会館 時安 冬

◆淡路市立しづかホール

所 〒656-2132 淡路市志筑新島5-4
 ☎ 0799-62-2001 F 0799-62-6465
 Mail : info@shizukahall.com

休 火曜日

Pianoメンテナンス公開講座

メンテナンス時、フルコンサートピアノの部品を全て取り外します。その様子を、皆様に見ていただける公開講座！普段は見ることのできないピアノの姿と一緒にしながら学びませんか。

日 2月6日(日) 10:00オープン

10:30スタート

料 無料(※事前にお電話にてお申込みください)

神楽道 一神楽健康教室一

初めての方も大歓迎！柔軟、ツボ押しなどの健康法、すり足などの基本所作、神楽舞実践稽古、古典的作法の指導、講話など。

ご興味のある方は是非、体験してみてください。

講師：表 博耀(オモテ ヒロアキ)

日本国エンターテインメント

観光大使・創生神楽宗家

日 2月24日(木)17:45~19:45

問 リハーサル室

料 1,500円(月1回)(初回体験 500円)

※幼児~(年齢制限なし)

※軽い体操のできる服装でお越しください。

問 淡路市立しづかホール

☎ 0799-62-2001

MAIL: info@shizukahall.com

◆淡路島国営明石海峡公園

所 〒656-2306 淡路市夢舞台8-10
 ☎ 0799-72-2000 F 0799-72-2100

**きみもみらいの
宇宙博士になれる**

ロケットなどの模型展示のほか、期間中の土日祝には、JAXAコズミックカレッジを開催。

日 1月22日(土)~2月27日(日)

※ 2月14日(月)~18日(金)は休園日のため除く

会 ビジター棟ほか

料 参加費はイベントにより異なる

※別途入園料、駐車料金必要



インフォメーション



ご 注 意

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各イベント開催予定が変更されることもありますので、お出かけ前には、主催者にお問い合わせをされますようお願いいたします。

◆兵庫県立淡路夢舞台公苑温室 あわじグリーン館

所 〒656-2306 淡路市夢舞台4
☎ 0799-74-1200 F 0799-74-1201
時 10:00～18:00 (最終入館は閉館の30分前まで)

特別展 あわじオーキッドフェスティバル

日 1月22日(土)～3月31日(木)
時 10:00～18:00
¥ 大人 1800円 高校生以下無料
70歳以上(要証明)900円

蘭と光ーライトアップガーデン

日 1月22日(土)～3月13日(日)の
金・土・日曜日、祝日
時 10:00～21:00(最終入館20:00)

蘭愛好家たちのランコレクション

日 1月22日(土)～3月20日(日)
時 10:00～18:00



◆淡路市立サンシャインホール

所 〒656-2305 淡路市浦148-1
☎ 0799-74-0250 F 0799-74-0256
時 10:00～18:30
休 毎週木曜日及び祝日の翌平日

サンシャインホール狂言の会

大蔵流、善竹隆司氏による狂言。初めての方にも分かりやすい解説を行い、狂言の魅力をお届けします。
日 3月13日(日) 開場13:30 開演14:00
【演目】大蔵流狂言「千鳥」(ちどり)
大蔵流狂言「二人袴」(ふたりあま)
¥ 前売り:1500円、当日:1800円
※小学生・中学生は無料(要入場整理券)
※入場券:サンシャインホール、しづかホールで販売
2月7日(月) 販売開始

◆洲本市民交流センター

所 〒656-0054 洲本市宇原1788-1
☎ 0799-24-4450 F 0799-24-4452
休 月曜日休館 時 9:00～21:00

洲本市公私立保育所(園) 認定こども園幼児画展

幼稚園児の絵を展示します。
日 2月1日(火)～2月20日(日)
9時～21時
会 1階アールギャラリー
¥ 観覧無料
問 洲本市民交流センター
☎ 0799-24-4450



◆南あわじ市滝川記念美術館 玉青館

開館30周年記念 松帆銅鑲展示室企画展 「銅鏡オリムピック」展

金・銀をあしらった眩いばかりの古代中国鏡が、あたかもメダルのように輝きを放ちながら我々を魅了し続け、玉青館にてその美しさを競い合います。ぜひご覧下さい。
日 3月13日(日)まで
時 9:00～17:00(入館は16:30まで)
休 月曜休館(月曜日が祝日の場合は翌日)
¥ 大人300円、高大生200円、小中生100円
※ 小中生は「ココロカード」又は「のびのびパスポート」利用可で入館無料
問 詳しくは玉青館まで
☎ 0799-36-2314



編集だより

立春を過ぎると暦の上では春。でも、まだまだ寒いですね。皆さんいかがお過ごしでしょうか。
寒い時期はお風呂が一番。身体を温めると免疫力もアップ。
淡路一周お湯めぐりの特集を参考にHOTな旅に出かけませんか。
《 応援隊 米田静子 》

淡路文化会館「いざなぎ学園」地域公開講座

NHKテレビ講座の「はたさん」による

**家庭園芸から
自給自足まで**

～園芸で心豊かに暮らし～

暮らしの中に園芸があると、
心が豊かになることをお伝えします。

講師 庭暮らし研究家 園芸研究家
畑 明宏 氏

「おつぎや家庭園芸の魅力を写真でわかりやすく解説します。
- 園芸に家族で参加しているお話を基に解説します。
- 園芸の楽しさを伝えるだけでなく、おもしろい話も聞けます。
- ポットづくり体験も行うので、おもしろいと思います。」

日時 令和4年3月5日(土)
14:00～16:00(受付13:30)

場所 県立淡路文化会館 講堂

対象 どなたでもご参加いただけます

申込方法については、裏面をご覧ください。

主催(共) 兵庫県生きたい創造協会 淡路文化会館

◆淡路文化会館

地域公開講座
3月5日(土)14:00～16:00

申込は、淡路文化会館HPをご覧ください。

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、月に3,500部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約250ヶ所に無料配布しています。今後も生活情報新聞として、豊かな情報をお届けしたいと思いますので、ご愛読よろしくお願い致します。また、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。

なお、バックナンバーを淡路文化会館のホームページに掲載していますので、こちら是非ご覧ください。

(発行)淡路生活創造応援隊 淡路文化会館 淡路文化会館運営協議会
〒656-1521 淡路市多賀600
☎ 0799-85-1391 F 0799-85-0400
E-mail : a-pocket@hyogo-ikigai.or.jp
H P : https://www.awaji-bunkakaikan.jp/

私たちはポケットあわじを応援します。

